

## 目次

1. 機能 .....	1
2. ダイアログ .....	1
3. 変換について .....	2
4. 更新記録 .....	3

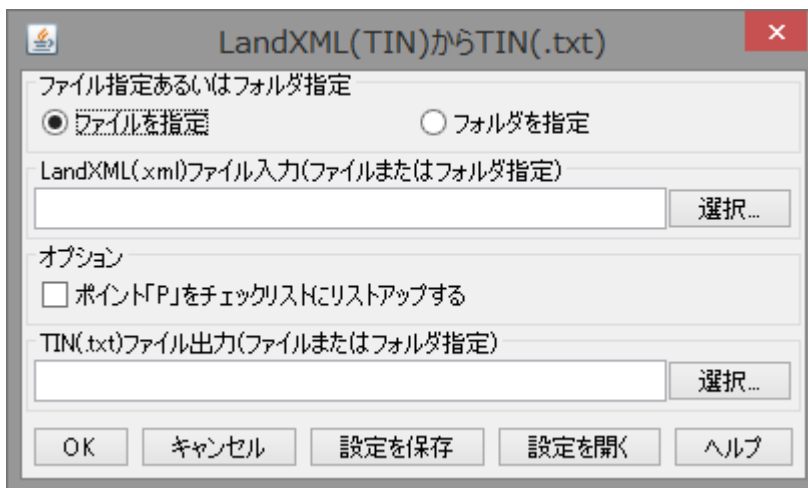
### 1. 機能

LandXML ファイルから、TIN の部分のみを取り出し、TIN の.txt ファイルを作成します。メニュー「TIN(.txt)から LandXML」で変換した xml の確認用の機能です。

また、TIN を含む LandXML ファイルの三角ポリゴンの取り出しにも使えます。道路の線形など、TIN の三角ポリゴン以外は変換しません。

LandXML のページ <http://www.landxml.org/>

### 2. ダイアログ



#### ファイル指定あるいは指定

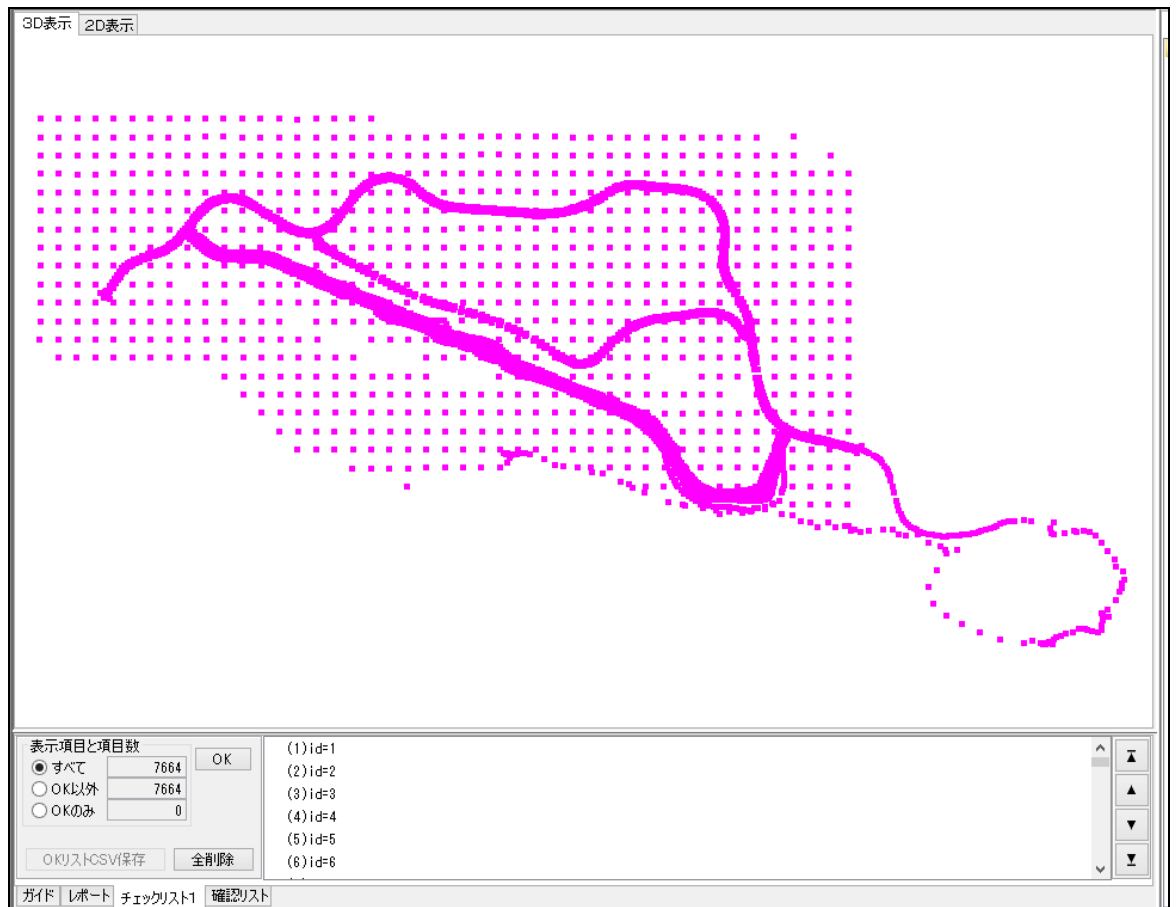
入力の LandXML(.xml)と出力の TIN(.txt)について、ファイルを指定するか、フォルダを指定するか選択できます。

#### LandXML ファイル入力(ファイルまたはフォルダ)

変換元の LandXML(.xml)ファイルあるいはフォルダを指定します。

## ポイント「P」をチェックリストにリストアップ

LandXML ファイルに記録されている TIN の要素「P」について、その座標をチェックリストにリストアップします。TIN の三角ポリゴンの頂点の状況が確認できます。



上図は LandXML のサイト「<http://www.landxml.org/webapps/landxmlsamples.aspx>」で公開されている「Surface and alignments.xml」を変換した時の表示です。

<http://landxml.org/schema/LandXML-1.1/samples/TopoCAD/Surface%20and%20alignments.xml>

<http://landxml.org/schema/LandXML-1.1/samples/TopoCAD/Surface%20and%20alignments.JPG>

## TIN(.txt)ファイル出力(ファイルまたはフォルダ指定)

保存する TIN(.txt)のファイル名、あるいはフォルダを指定します。フォルダ指定の場合は、入力の.xmlと同じ名前の.txtファイルを作成します。

## 3. 変換について

```
>> 0. 10. 20. 30. 40. 50. 60. 70.
2205 <Surfaces>↓
2206 <Surface name="Terrain">↓
2207 <Definition surfType="TIN">↓
2208 <Pts>↓
2209 <P id="1">-60483.7339104787 -40190.9671042839 158</P>↓
2210 <P id="2">-60530.2060784475 -40190.9671042839 121</P>↓
2211 <P id="3">-60530.2060784475 -40133.9793113151 106</P>↓
```

変換の処理では、LandXML の中の「Surfaces」を探し、「Definition」の「surfaceType」が「TIN」の場合のみ変換

します。

LandXML 中の「Alignments」などの情報はスキップします。

```
LandXMLからTIN(.txt) 開始...
D:\work\2016\201603TINのLandXML\test_a_0.xml\Surface and alignments.xml ...
リード D:\work\2016\201603TINのLandXML\test_a_0.xml\Surface and alignments.xml
要素「Definition」の要素「P」の数 = 7664
要素「Definition」の要素「F」の数 = 15067
保存 D:\work\2016\201603TINのLandXML\test_a_1_tin.txt\Surface and alignments.txt 三角ポリゴンの数=15067
処理時間: 1秒56ミリ秒
LandXMLからTIN(.txt) 終了
```

ガイド レポート チェックリスト1 確認リスト

変換後、レポートパネルに、三角ポリゴンの数などをレポートします。

## 4. 更新記録

2016/04/20

この説明書を作成

2016/08/28

メニュー名を「LandXML(TIN)から TIN(.txt)」に変更